

主催：大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 リプロダクティブヘルス科学教室

共催：カリフォルニア大学バークレー校公衆衛生学部 健康行動科学研究所

後援：日本発達心理学会ナラティブと質的研究分科会

国際セミナー「アメリカ合衆国における多様な家族 への世代間支援の介入と教育プログラム」

2018年7月22日 1pm-3pm

会場：大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻1階 助産学実習室

住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-7

アクセス：大阪モノレール阪大病院前駅から徒歩15分、または北大阪急行/大阪モノレール千里中央駅から阪急バス阪大本部前下車、徒歩5分
<http://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/www/access/index>

* 参加費無料。

** この国際セミナーは科学研究費補助金を受けて行われます(研究代表者:星野和実、研究分担者:大橋一友)。

***参加を希望される方は2018年7月20日までにEメールで研究代表者にご連絡ください(kazumihoshino2@gmail.com)。

1:00pm-1:10pm, 開式の辞：座長 大橋一友 (大阪大学大学院医学系研究科・教授)

1:10pm-2:10pm, 講演：アメリカ合衆国における母子の健康と乳幼児期の介入
Winston Tseng (カリフォルニア大学バークレー校公衆衛生学部・研究准教授；健康行動科学研究所・副研究部門長；エスニック・スタディーズ学科・専任講師；国立台湾大学公衆衛生学部・客員教授)

2:10pm-2:30pm, 指定討論者：星野和実 (大阪大学大学院医学系研究科・招聘教授；東海学院大学人間関係学部・教授)

2:30pm-2:50pm, 討論

2:50pm-3:00pm, 閉式の辞：座長 大橋一友 (大阪大学大学院医学系研究科・教授)